

夢

苦しみもいつか終わって夢となる
「夢」は仏教的にはかなさの象徴である。
苦しみもいつか必ず終わり、
夢のように思い返される。

色

平等と差別（こもごも）に楽しむ
一律の平等観だけでは真理はわからず、
もともと具わった違い（差別）もきちんと
見なければ世界は真相を見せてくれない。

毎日、漢字一文字。

読むだけで

一日の深みが増す、

禅のサプリメント。



『禅的生活365日』
誠文堂新光社

小

「大」は「小」を兼ねない
「大」「小」は「建前と本音」のように、
対等なセットと考えた方がいい。
「小」を疎かすると、「大」も叶わない。

冬は根の充実に努めよう

本

書物を「本」と呼ぶのは、
最初一本二本と数えたせいらしい。
確かに本は人生の根っこを作る。